

西東京市

図書館だより

平成13年(2001年)10月5日

第3号



『ハリー・ポッター』シリーズ
第3巻

現在このシリーズは三巻まであります。いずれも大ヒット。第一巻「ハリー・ポッターと賢者の石」は、緑の瞳に黒髪のおとこの子が、魔法学校に入り邪悪な力と対決していく。彼の額にはなぞの稲妻型の傷があるというおはなしですが、西東京市図書館で741回借りられ、まだ記録更新中。二・三巻も同様の勢いです。

予約が集中する本はたくさんあります。このシリーズの特徴は、読者が子どもも大人も、ということでしょう。関連の本も出版されていま



『ダレン・シャン』や『ネシャン・サーガ』のシリーズも人気です。

た。上橋菜穂子の『精霊の守り人』から始まる一連の作品も、とても魅

いま、熱い視線！

ファンタジーの世界

「この本ありますか」「こちらは、かなり予約が入っておりますので、だいぶお待ちいただくことになりますが、よろしければ予約申込書にご記入下さい」という会話がされる本のひとつに、ローリング作ハリー・ポッターのシリーズがあります。

現在このシリーズは三巻まであります。いずれも大ヒット。第一巻「ハリー・

ポッターと賢者の石」は、緑の瞳に黒髪のおとこの子が、魔法学校に入り邪悪な力と対決していく。彼の額にはなぞの稲妻型の傷があるとい

うおはなしですが、西東京市図書館で

741回借りられ、まだ記録更新中。二・三巻も同様の勢いです。

予約が集中する本はたくさんあります。このシリーズの特徴は、読者が子どもも大人も、ということでしょう。関連の本も出版されていま

読み応えのある、おもしろい
ファンタジー出版続く

ところで、「ファンタジーってなに?」という声もあるかと思います。英米児童文学辞典(研究社)による「文学用語としては『空想物語』を意味する。……現実には起こり得ないことが生じ、現実には存在しないような者が登場しながら、独自の法則にのつたりアリティをもち」とあります。

このところ、話題のファンタジーの出版が相次いでいます。児童書だからと、大人が読まないのはもったいない作品ばかりです。

作者も主人公も同名のダレン・シャンの『ダレン・シャン』や『ネシャン・サーガ』のシリーズも人気です。

た。上橋菜穂子の『精霊の守り人』から始まる一連の作品も、とても魅

るを継ぐ不可思議世界・英国で絶賛のファンタジーとなつて登場したボール・スチュワートの『崖の国物語』。夏休みせん図書にもなつた、上橋菜穂子の『精霊の守り人』から始まる一連の作品も、とても魅

力的です。

この本もいかがですか

最後に、おもしろいファンタジーが館員のある日の会話を、ご紹介いたします。

「近頃、おもしろいファンタジーがたくさん出版されてうれしいね

『ゲド戦記』と『指輪物語』ははずせないかな。ローリングが影響を受けたという『ナルニア物語』も『魔女に老婆に変えられた魔女使いハ

ウルと火の悪魔』も。『黄金の羅針盤』は完結編がまだでないわ。待ち遠しい。あと、永遠の命をさしだされた少女のはなし『時をさまようタ

ク』もすきだし』『今話題の映画

『千と千尋の神隠し』のもとになつたとも言われている『霧のむこうのふしぎな町』や13時の時計の音に導かれ、開けたドアの向こうには季節はずれの庭園があつてという『トム

は真夜中の庭で』もおすすめね。